

東京・春・音楽祭 —東京のオペラの森2018—
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2018

東京春祭 合唱の芸術シリーズ vol.5
Tokyo-HARUSAI Choral Works Series vol.5

東京
春祭
TOKYO OPERA NOMORI

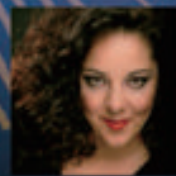
ROSSINI STABAT MATER

(COMMEMORATING THE 150TH ANNIVERSARY OF COMPOSER'S DEATH)

SEVEN SORROWS OF MARY

聖母マリアの七つの悲しみ

ロ
ッ
シ
ー
ニ
《
ス
タ
ー
バ
ト
・
マ
ー
テ
ル
》



CONDUCTOR: SPERANZA SCAPPUCCI

SOPRANO: EVA MEI

MEZZO SOPRANO: MARIANNA PIZZOLATO

TENOR: MARCO CIAPONI

BASS: ELДАР ABDRAZAKOV

ORCHESTRA: TOKYO METROPOLITAN SYMPHONY ORCHESTRA

CHORUS: TOKYO OPERA SINGERS

CHORUS MASTER: MATTHIAS BRAUER, SHIGEKI MIYAMATSU

指揮: スペランツァ・スカップッチ

ソプラノ: エヴァ・メイ

メゾ・ソプラノ: マリアンナ・ピッツォラート

テノール: マルコ・チャポニー

バス: イルダール・アブラザコフ

管弦楽: 東京都交響楽団

合唱: 東京オペラシンガーズ

合唱指揮: マティアス・ブラウアー、宮松重紀

MOZART: SYMPHONY No.25 IN G MINOR K.183

ROSSINI: STABAT MATER

モーツァルト: 交響曲 第25番 ト短調 K.183

ロッシーニ: スターバト・マーテル

4/15 15:00 [日] 東京文化会館 大ホール

April 15 [Sun.] at 15:00 Tokyo Bunka Kaikan Main Hall

S¥13,900 A¥10,800 B¥8,700 C¥6,700 D¥4,600 E¥3,600 U-25¥2,100 (税込)

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会 後援: 日本ロッシーニ協会 助成: 公益社団法人企業イセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

好評発売中

※U-25は2月9日(金)12:00より発売
(公式サイトのみで取扱い)

Photos: Speranza Scappucci / Silvia Lelli / Eldar Abdrazakov / Sergey Mironov

東京春祭 合唱の芸術シリーズ vol.5 ロッシーニ《スターバト・マーテル》(没後150年記念) 聖母マリアの七つの悲しみ

Tokyo-HARUSAI Choral Works Series vol.5
Rossini "Stabat Mater" (Commemorating the 150th Anniversary of Composer's Death) - Seven Sorrows of Mary

16世紀から21世紀まで幾多の作曲家たちが取り組んだ(スターバト・マーテル)。

没後150年を迎えるロッシーニが生んだ傑作を、2017年のガラ・コンサートで話題となった女流シェフ・スカップッチの味付けでお楽しみください。



スペランツァ・スカップッチ (指揮)
Speranza Scappucci (Conductor)

イタリア生まれ。ジュリアード音楽院、ローマのサンタ・チェチーリア音楽院を卒業。《椿姫》(チェネレントラ)でウィーン国立歌劇場にデビュー。ウィナー・オーバナル2017のオープニングでウィーン国立歌劇場管弦楽団を指揮。近年は、ローマ歌劇場で《コジファン・トゥッテ》、ペーザロ・ロッシーニ音楽祭で《イタリアのトルコ人》、ワシントン・オペラで《チェネレントラ》等を指揮。今後は、チューリヒ歌劇場で《運命の娘》(ラ・ボエム)、ウィーン国立歌劇場で《愛の妙薬》(チェネレントラ)(ラ・ボエム)、バルセロナのリセウ大劇場で《アッティラ》等を指揮する予定。2017/18シーズンからエージュのワロン国立歌劇場の首席客演指揮者に就任する。

エヴァ・メイ (ソプラノ)
Eva Mei (Soprano)

音楽一家に生まれ、フィレンツェのルイーゼ・ケルビーニ音楽院を卒業。1990年ウィーンのモーツァルト国際コンクールで《後宮からの逃走》コンスタンツェ役によりカテリーナ・カヴァリエーリ賞を受賞し、ウィーン国立歌劇場にも同役でデビュー。ミラノ・スカラ座、チューリヒ歌劇場他で、ベリリーニ、ロッシーニ、ドニゼッティ、ヴェルディ、モーツァルト等を歌う。2014年にはザルツブルク音楽祭のロッシーニ《小狂歌ミサ曲》に出演した。



マリアンナ・ピッツォラート (メゾ・ソプラノ)
Marianna Pizzolato (Mezzo Soprano)

《ランスへの旅》でペーザロ・ロッシーニ音楽祭にデビュー。ロッシーニ・オペラの主要な役に加え、バロックや18世紀音楽もレパートリーに収めている。パリ・オペラ座、メトロポリタン歌劇場、ナポリのサン・カルロ劇場、バルセルモのマッシモ劇場、サンタフェ・オペラ・フェスティバル等、世界有数の歌劇場や音楽祭に出演。これまでにシャルル・デュワやアントニオ・パッパーノの指揮でロッシーニ《スターバト・マーテル》を歌っている。



マルコ・チャポニー (テノール)
Marco Ciaponi (Tenor)

イタリアのバルガ生まれ。レベッカ・ベルグ、ジュゼッペ・サッパティエーニに師事。モデナのベルカント国際アカデミーで学び、現在はチンツィア・フォルテに師事。レオター・テバルディ国際声楽コンクール、フラヴィアーノ・ラボ国際声楽コンクール他で入賞。主なレパートリーは《ジャンニ・スキッキ》リヌッチョ、《リゴレット》マントヴァ公爵、《椿姫》アルフレード、《愛の妙薬》ネモリーノ、《セビリアの理髪師》アルマヴィーヴァ伯爵等。



イルダール・アブドラザコフ (バス)
Ildar Abdrazakov (Bass)

旧ソ連のバシコルスタン共和国生まれ。声楽コンクールで優勝を重ねた後、2000年のマリア・カラス国際声楽コンクールで優勝し、翌年ミラノ・スカラ座にデビュー。以来、メトロポリタン歌劇場、パリ・オペラ座、ウィーン国立歌劇場等に登場。2017/18シーズンは、パリ・オペラ座で《ドン・カルロ》(フランス語版)フリック2世、メトロポリタン歌劇場で《フィガロの結婚》タイトルロール、ロッシーニ《セミラミデ》アッスール等を歌う。



東京都交響楽団 (管弦楽) Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra (Orchestra)

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立。現在、大野和士が音楽監督を務め、2018年4月よりアラン・ギルバートが首席客演指揮者に就任する。CDリリースは、インバルによる「マラー交響曲集」のほか、交響組曲「ドラゴンクエスト」(全シリーズ)まで多岐にわたる。2015年には創立50周年を迎え、ベルリン・ウィーンなど5ヶ国6都市をめぐるヨーロッパ・ツアーを行い、各地で熱烈な喝采を浴びた。《首都東京の音楽大使》として、来たる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、文化芸術の活性化を目指している。

東京オペラシンガーズ (合唱) Tokyo Opera Singers (Chorus)

1992年(さまよえるオランダ人)の公演に際して「世界的水準のコーラス」という小澤征爾の要請を受け、東京を中心に活躍する中堅・若手の声楽家により組織。サイトウ・キネン・フェスティバル(現セイジ・オザフ松本フェスティバル)、東京・春・音楽祭等を主な活動の場としながら、キーロフ歌劇場管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団、バイエルン国立歌劇場、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団他との共演や、1998年の長野冬季オリンピック開会式、翌年のエディンバラ音楽祭等に出演し、いずれも高い評価を受けている。



東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2018-

3.16 Fri.- 4.15 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う――

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約150公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとつときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる――そんな「東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2018-」が東京―上野の春を美しく彩ります。

東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2018-は「beyond2020プログラム」として認証されています。

チケットのお申込み

一般発売日 2017年11月26日 [日] 10:00

東京・春・音楽祭チケットサービス

☎ 03-6379-5899

オペレーター対応 [営業時間 10:00-18:00 土日祝:休] ※音楽祭開催期間中は、土日祝も営業いたします。

🌐 <http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

【その他プレイガイド】

- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999 (音声自動応答) ☎597-880
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <http://l-tike.com/harusai/>
0570-000-407 (オペレーター) ☎32095
- CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/t-harusai/>
0570-08-9990 (オペレーター)
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)
- 都響ガイド <https://yyk1.ka-ruku.com/tmso-t/>
0570-056-057 (オペレーター)

公演に関するお問合せ

東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や座席・枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の情報は2017年11月29日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。